

経済産業省 同時発表

令和7年9月19日

「Global Startup EXPO 2025」を開催しました！

近畿経済産業局は、9月17日(水曜日)、18日(木曜日)にディープテック領域を中心としたスタートアップの技術やサービスを世界に発信するスタートアップイベント「Global Startup EXPO 2025」を大阪・関西万博の会場で開催しました。
国内外のトップ投資家、起業家らが来場し、基調講演やブース出展、ピッチなどを行いました。

1. 「Global Startup EXPO 2025」について

国内外で大きな成長を実現するスタートアップを創出するためには、海外展開の促進と、海外からの資金・人材の呼び込みなどを通じた、スタートアップ・エコシステム全体のグローバル化が重要です。

スタートアップの中でも、いわゆる「ディープテック・スタートアップ」は、国際社会が多様かつ困難な社会的課題に直面する中、企業の有する革新的な技術が課題解決に繋がり得るものであり、革新的な技術に裏打ちされた新たな企業・産業の創出により、我が国経済の成長を牽引するポテンシャルを秘めています。

特に、関西地域は世界トップクラスの大学や研究機関、高い技術力を持つグローバル企業が集積し、多様な産業基盤とイノベーションを生み出しています。

これらを踏まえ、近畿経済産業局は、経済産業省、JETRO、NEDO と共同で、大阪・関西万博会場の EXPO メッセ「WASSE」において、「Shaping the Future with Startups - Co-creation to Break Through Global Challenges -」をテーマに、ディープテック・スタートアップの支援と、我が国への海外の資金・人材の呼び込み強化等を主な目的としたグローバルイベント「Global Startup EXPO 2025」を、9月17日(水曜日)、18日(木曜日)に開催しました。

2. 開催概要

本イベントでは、2日間合計で37のセッションが企画され、Alumni Ventures(米国)の Michel Collins 氏(CEO)や、NEA(米国)の Andrew Schoen 氏(Partner)のほか、Jolt Capital(フランス)の Jean Schmitt 氏(CEO)、SVG Ventures(米国)の John Hartnett 氏(CEO)らが相次いで登壇し、日本のエコシステムへの期待や、今後の日本への投資の意向などを相次いで表明しました。

また、国内外から 145 社のスタートアップがブースを出展し、118 社がピッチを行うなど、今後の事業の成長に必要なネットワーキングにも大きく貢献したほか、会場周辺では、官民の団体が企画した 42 のサイドイベントが実施され、盛り上がりを見せました。

加えて、17 日には、石破内閣総理大臣が挨拶し、スタートアップによる産業変革や地方創生への期待等を述べました。

18 日には、加藤経済産業大臣政務官が、日本経済団体連合会の南場スタートアップ委員長、経済同友会の辻副代表幹事らとともに登壇し、日本のスタートアップの成長に必要な支援策などについて議論した他、吉村大阪府知事や赤澤スタートアップ担当大臣が閉会の挨拶を行いました。



出典: [首相官邸ホームページ](#)



3. 関連リンク

[世界中のディープテックスタートアップエコシステム関係者が一堂に会する「Global Startup EXPO 2025」を大阪・関西万博で初開催します！（2025 年 6 月 17 日）](#)

（本発表資料のお問い合わせ先）

近畿経済産業局 産業部 創業・経営支援課長 砂川

担当者:岡元、谷水

電 話:06-6966-6014

mail:bzl-J-StartupKANSAI@meti.go.jp

